

Ⅶ. 標準化事業活動の概要(2025年7月～2025年12月)

日本内燃機関連合会
芦刈 真也*

1. 日内連における標準化事業について

日内連では、産業用内燃機関の国際標準化事業として、国際標準化機構(ISO)の TC70(産業用往復動内燃機関)、TC70/SC8(同 / 排気排出物測定)および TC192(産業用ガスタービン)各委員会について、日本産業標準調査会(JISC)より国内審議団体としての承認を受け、各国内審議委員会にて国際標準規格(ISO 規格)の策定、審議を実施している。

また、国内標準化事業として、策定した ISO 規格の整合国内規格として、日本産業規格(JIS 規格)原案作成を日本規格協会(JSA)を通じて JISC に提案、単年度設置する JIS 原案作成委員会により JIS 原案作成の事業を実施している。

これらの標準化事業に関して 2025/7～2025/12 までの活動状況および今後の計画の概要を報告する。

2. 国際標準化事業関係(ISO 関係)

2.1 全般 - 会議開催・参加状況

(1) 国内審議委員会

2025年7月以降 ISO/TC70(往復動内燃機関)国内審議委員会を3回、ISO/TC70/SC8(排気排出物測定)分科会を2回、及び TC192(ガスタービン)国内審議委員会を2回開催し、ISO 規格原案の審議を行った。

(2) 国際会議開催・参加状況概要(2025年7月～2025年12月)

国際会議開催及び日本からの参加状況を表1に示す。各国際会議の詳細については、本誌別項の国際会議報告書を参照。

表1: 国際会議開催、参加状況

TC70, TC70/SC8 関連 (*Web 参加)

会議名	開催日・場所	日本からの出席者
TC70/SC8/WG6(排気排出物の台上測定)	7月16/17日 Augsburg	茶屋 達也(小松製作所) 菊野 樹(堀場製作所) 山室 秀雄(東京プラント) 芦刈 真也(日内連)
TC70/CAG1(TC70 諮問会議)	7月23日 Zoom	*畔津 昭彦(東海大) *芦刈 真也(日内連)
TC70/WG10 往復動内燃機関駆動発電装置-電気的性状) & WG14 (-機械的性状)	9月2日 Zoom	*鈴鹿 廣志(IHI 原動機) *古賀 響(本田技研) *芦刈 真也(日内連)
TC70/WG10	9月16日 Zoom	*鈴鹿 廣志(IHI 原動機)
TC70/SC8/WG6	09月24/25日 Zoom	*茶屋 達也(小松製作所) *菊野 樹(堀場製作所) *芦刈 真也(日内連)
TC70/WG2(往復動内燃機関-用語)	10月21日 東京	畔津 昭彦(東海大) 芦刈 真也(日内連)
TC70/WG10&WG14	10月21日 東京	畔津 昭彦(東海大) 鈴鹿 廣志(IHI 原動機) 古賀 響(本田技研) 芦刈 真也(日内連)

*特別参加

TC70/WG4(性能・試験)	10月22日 東京	畔津 昭彦(東海大) 島田 一孝(三井 E&S) 芦刈 真也(日内連)
TC70/CAG1	10月22日 東京	畔津 昭彦(東海大) 島田 一孝(三井 E&S) 芦刈 真也(日内連) 正田 民平(JCMA)
TC70 Plenary会議	10月23日 東京	畔津 昭彦(東海大) 芦刈 真也(日内連) 茶屋 達也(小松製作所) 菊野 樹(堀場製作所) 山室 秀雄(東京プラント)
TC70/SC8/WG6	10月21/22日 東京	茶屋 達也(小松製作所) 菊野 樹(堀場製作所) 山室 秀雄(東京プラント)
TC70/SC8 Plenary会議	10月23日 東京	畔津 昭彦(東海大) 茶屋 達也(小松製作所) 菊野 樹(堀場製作所) 山室 秀雄(東京プラント) 芦刈 真也(日内連)
TC70/WG16(潤滑油フィルタ試験)	12月9日 web	竹内 智彦(トヨタ紡織) 太田 道也(ATC 事務所)

TC192 関連

会議名	開催日・場所	日本からの出席者
WG14(コンパインドサイクル試験法)	7月17日 Zoom	なし
WG10(安全性)	7月24日 Zoom	*伊東 正雄(東芝 ESS)
WG14	8月29日 Zoom	なし
WG14	9月25日 Zoom	なし

2.2 ISO 規格の原案審議及び定期見直し投票

TC/SC の投票結果(DIS, FDIS, SR レベル)を表2に示す。TC70 は DIS 1 件、FDIS 2 件、SR 3 件、TC192 は DIS 1 件の投票を実施した。

2.3 ISO/TC70(往復動内燃機関技術委員会)の活動状況

(1) TC70 技術委員会(詳細は TC70 Plenary 報告ほか各 SC, WG 報告を参照ください)

a) CAG1(委員会諮問グループ)

中国より水素エンジン関連の PWI(プレワーク)提案があり、WG4 にて検討を進めることとなった。

b) WG2(用語及び定義) 日本がコンビナを担当

ISO 2710-1 改訂 DIS 投票開始、7967-8 改訂 WD レビュー中。

c) WG4(性能)

ISO 3046-1 改訂 WD レビュー中。

d) WG10(往復動内燃機関駆動発電装置 - 電気的性状)

ISO 8528-4, -5 とともに改訂 IS 発行完了。

e) WG13(空気伝播音)

ISO 13332 及び 156192 の FDIS 投票を実施中。

中国より、半無響室での測定の規定を ISO 6798-4 と

- して NP 提案検討中。新コンビナに中国 Mr. Song が就任予定。
- f) WG14(往復動内燃機関駆動発電装置-機械的性状)
ISO8528-13 は改訂 FDIS 投票に進める。8528-1 は改訂 WD レビュー中。
- g) WG16(潤滑油フィルタ試験)
ISO4548-9, -12 改訂 CD レビュー中。4548-15 は CIB 投票結果 DIS より復活が承認された。
- h) 次回の国際会議
2026 年 10 月 27 日～29 日に米国インディアナポリス市で対面/Zoom 会議にて開催される予定(SC8 と合同開催)。
- (2) ISO/TC70/SC8 (排気排出物測定方法)分科会
- a) ISO8178-1(測定装置), -4(排出物計算), -5(試験燃料)
改訂 DIS 登録完了。投票開始に向け事務手続き中。
- b) 次回の国際会議
WG6: DIS 結果審議の対面会議を 2026 年 5 日-6 日に計画。
SC8:2026 年 10 月 27 日～29 日に米国インディアナポリス市にて TC70 plenary 会議と同時開催の予定。

2.4 ISO/TC192(ガスタービン技術委員会)の活動状況

- (1) TC192 技術委員会
コミッティマネージャに Toby Sayers 氏(米国 siemens 社)が就任した。
- a) WG4(ガスタービン用途)
コンビナに Mr. Sai Pratap(インド BHEL)が就任した。

- b) WG10(安全性)
日本より水素安全性規格に関する NWIP 提案書 (Form04)を提出、WG10 で TR として策定作業を開始することを承認、TR 26207 が採番された。PL には国内審議委員会伊東主査が就任。第1回ミーティングを 2026 年 1 月開催で調整中。
- c) WG11(受入試験方法) 進捗なし
- d) WG14(コンバインドサイクル試験方法)
ISO18888 改正案 DIS 登録完了。投票開始に向け事務手続き中。
- e) 次回の国際会議
Plenary 会議は 2026 年 9 月に開催することとし、ホスト国を募集中。

3. 国内標準化事業関係(JIS 関係)

2024 年度の JIS 原案作成事業として、JIS B8008-3、-9 の改正及び-10(排気煙濃度の測定関連)の廃止を進めている。2025 年 8 月に経済産業大臣あて申出完了。

4. エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業

2023 年度から、経済産業省の将来の「標準化テーマ調査」が実施されており、日内連においても 2023 年度から 3 年間の計画で、以下の標準化テーマを提案し、委託事業を受託し活動している。本年度は委託事業の最終年度となる。往復動内燃機関関係は ISO/TC70/SC8 国内審議委員会で、ガスタービン関係は ISO/TC192 国内審議委員会及び水素燃料安全性分科会でそれぞれ対応している。

- 往復動内燃機関:「往復動内燃機関の脱炭素化対応に関する国際標準化」
- ガスタービン:「ガスタービンの脱炭素化に対する安全性に関する国際標準化」

活動進捗については、TC70/SC8 及び TC192 の報告を参照。

<以上>

表2: ISO規格の原案審議、削除及び定期見直し投票(2025年7月～2025年12月)

TC70 投票結果

投票	ISO #	タイトル(参考)	投票締切	日本の投票	結果
FDIS	ISO/FDIS 8528-4 (Ed.3)	往復内燃機関駆動交流発電セット-第4部:制御装置と開閉装置	2025/9/2	Approval	Approved
FDIS	ISO/FDIS 13332 (Ed.6)	往復動内燃機関-エンジンフィートで測定する高・中速往復動内燃機関から放出される固体伝ば雑音の測定のための試験コード	2025/11/12	Approval	Approved
DIS	ISO/FDIS 15619 (Ed.3)	往復動内燃機関-排気消音器の測定方法-排気騒音の音響パワーレベル並びに音圧及びパワー損失率による挿入損失	2025/11/19	Approval	Approved
SR	ISO 11102-1:2020 (Ed.2)	往復動内燃機関-ハンドル始動機器-第1部:安全要件とテスト	2025/12/2	Confirm	Confirmed
SR	ISO 7967-5:2010 (Ed 3, vers 3)	往復動内燃機関-部品及びシステムの用語-第5部:冷却システム	2025/12/2	Confirm	Confirmed
SR	ISO 7967-9:2010 (Ed 2, vers 3)	往復動内燃機関-部品及びシステムの用語-第9部:制御および監視システム	2025/12/2	Confirm	Confirmed

TC192 投票結果

投票	ISO #	タイトル(参考)	投票締切	日本の投票	結果
DIS	ISO/DIS 2314 (Ed.4)	ガスタービン-受け入れテスト	2025/11/17	Approval	Approved

DIS: Draft International Std., FDIS: Final DIS, SR: Systematic Review

*:日本よりコメント付きで投票

規格タイトル(日本語)はJSAサイトより引用し参考として示した。